

介護事業報告と医療事業報告からみた静岡県の介護

— データから静岡県の健康寿命に
寄与する介護の強みを紐解く —

第13回 静岡県高齢者福祉研究大会

令和6年9月5日

静岡県立大学・短期大学部・社会福祉学科

松井順子

➤ 取り組んだ課題

健康寿命が初めて発表された2012年、静岡県は男性が全国2位、女性は1位を収めた。

その後も好成績を維持する県は“ふじ33プログラム”をはじめとし、県内各市町が独自の取り組みを進めている。

では、その成果はどこに現れているのか。予測される一例は、高齢者の医療費や介護給付費の抑制である。

とはいえ、この関連を検証するには、介入群と非介入群を設定して経年的に比較する縦断的研究が必要である。

そこで本稿は小さな試みであるが、既存のデータや調査報告を照らし合わせて、医療と介護に関するデータからみた静岡県の健康寿命に寄与するとみなせる介護の強みをひも解く。

そこから、2040年問題を見据えた地域共生社会の実現に向け、期待される老人福祉施設の地域貢献を考えたい。

➤ 具体的な取組

1. 医療費からみた静岡県の特徴

1) 医療費と介護費の一般的な流れ

例えば、75歳男性・脳梗塞の発作を起こした場合 ➡ 緊急入院

➡ 治療（血栓療法等） **医療費の発生** ➡

➡ 回復期 リハビリテーション **介護費の発生** ➡

➡ 自宅復帰 介護サービス利用で在宅生活維持

・ 介護給付費が主 ・ 医療給付費はその後の病状に依存

※ 介護給付に先立ち、医療費の発生が先行する例が主であると仮定

※ まず、静岡県の医療費の傾向を確認

2) 医療費区分でみた静岡県

① 「医療費の地域差分析」(表1.厚生労働省:令和4年)を概観

- ・ 静岡県の医療費は低い順から
 - ・ 全国14位, 内訳別では 入院費が7位, 外来費は30位
「入院費が低いことの意味」を考える!!
- ・ 静岡県の医療費を抑制している要因は、病気になっても
 - ・ 入院期間が短い。
 - ・ 自宅療養・通院治療が主である。(外来費は高い方から18位)
- ・ そのことは、表2の一人当たり**年齢調整後医療費**からも説明可能
 - ※ 年齢調整後の医療費が低い地域は、総じて病床数が少なく、平均在院日数が短い。
 - ※ 単身世帯は少ない傾向が認められる ➡ 家族同居で、家族支援が得られやすい環境
- ・ 静岡県は、年齢調整の1人当たり医療費が低い。
- ・ 県の前期高齢者は全国5位(65~69歳)・8位(70~74歳)の低さ。

3) 医療(費)から類推した静岡県の特徴

- ① 在院日数が短い。 ➡ 医療費抑制に直結する。
 - ② 病気は、通院治療が主な傾向にある。
 - ③ **前期高齢者は長い入院治療を受ける傾向にはない。**
 - ➡ **前期高齢者は元気な方が多い!**
 - ※ 後期高齢者の年齢調整医療費も低い。ただし、前期高齢者は全国8位 ➡ 後期高齢者は10位前後に下がる。 ➡ 医療ニーズの増加
- ※ 医療費抑制の要因のひとつ、高齢化率 30.5% 後期高齢化率 16%
- ➡ 全国 30位 (R2年国調) で、高齢化率の低さも影響しているはず!
ただし、高齢化率が下位でも、医療費が高い自治体は幾つもある!
 - ➡ 高齢者の「**健康維持の努力がある**」ことが、予測される。
- ※ 医療費の低さは、介護リスクを抑制している証左のひとつ。
- ※ 健康であり続けること(健康寿命の延伸)は、健全で相互扶助が成立する地域社会の構築と、それを維持させるための基本的要件
- ➡ 静岡県は、このような社会が成立する基盤の存在が期待できる。

◆ 令和4年度 医療費の地域差分析

表1. 一人当たり実績医療費及び対全国比

市町村国民健康保険												
	計			入院			入院外			歯科		
	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位	円	対全国比	順位
全国平均	386,852	1.000		148,302	1.000		211,799	1.000		26,751	1.000	
茨城県	340,289	0.880	1	121,138	0.817	3	195,954	0.925	2	23,197	0.867	4
東京都	341,148	0.882	2	117,115	0.790	1	198,474	0.937	3	25,559	0.955	20
沖縄県	346,659	0.896	3	155,771	1.050	24	171,489	0.810	1	19,399	0.725	1
埼玉県	350,554	0.906	4	124,626	0.840	4	201,448	0.951	6	24,480	0.915	11
愛知県	357,224	0.923	5	120,641	0.813	2	206,838	0.977	9	29,744	1.112	42
千葉県	359,181	0.928	6	130,480	0.880	6	203,066	0.959	7	25,635	0.958	22
栃木県	369,304	0.955	7	137,507	0.927	8	208,210	0.983	10	23,587	0.882	7
神奈川県	369,553	0.955	8	129,739	0.875	5	212,486	1.003	15	27,328	1.022	33
群馬県	370,277	0.957	9	147,123	0.992	16	199,384	0.941	4	23,770	0.889	8
山梨県	372,214	0.962	10	139,996	0.944	10	206,464	0.975	8	25,754	0.963	23
青森県	373,117	0.964	11	138,317	0.933	9	212,948	1.005	16	21,852	0.817	2
長野県	378,847	0.979	12	142,942	0.964	12	210,494	0.994	12	25,411	0.950	19
福島県	381,949	0.987	13	146,483	0.988	15	211,017	0.996	13	24,450	0.914	10
静岡県	382,180	0.988	14	136,790	0.922	7	221,084	1.044	30	24,305	0.909	9
滋賀県	385,383	0.996	15	145,813	0.983	14	214,538	1.013	22	25,032	0.936	17

◆ 令和4年 市町村国民健康保険+後期高齢者医療制度
表2. 一人当たり年齢調整医療費の年齢階級別内訳

順位	都道府県	全年齢	都道府県	65~69歳	都道府県	70~74歳	都道府県	75~79歳	都道府県	80~84歳	都道府県	85~89歳
1	新潟県	522,225	新潟県	44,307	岩手県	87,592	新潟県	98,143	新潟県	90,155	岩手県	66,381
2	岩手県	532,714	埼玉県	44,999	新潟県	87,633	岩手県	98,608	岩手県	91,441	新潟県	67,042
3	青森県	539,288	千葉県	45,431	埼玉県	88,627	青森県	102,203	青森県	92,104	青森県	68,846
4	茨城県	547,546	山梨県	45,443	長野県	89,778	茨城県	103,586	福島県	94,665	秋田県	70,870
5	福島県	549,417	静岡県	46,178	千葉県	90,066	千葉県	103,761	秋田県	95,287	福島県	71,109
6	静岡県	554,931	長野県	46,240	山梨県	90,209	埼玉県	103,945	茨城県	97,409	山形県	73,989
7	栃木県	555,146	滋賀県	46,414	茨城県	90,741	福島県	104,001	山形県	98,199	茨城県	74,020
8	秋田県	555,705	栃木県	46,457	静岡県	90,926	秋田県	104,362	栃木県	98,671	栃木県	75,367
9	千葉県	555,753	岐阜県	46,654	秋田県	91,600	栃木県	105,139	長野県	99,853	宮城県	76,074
10	長野県	558,812	群馬県	46,719	福島県	91,699	長野県	105,927	静岡県	99,885	静岡県	76,360

2. 静岡県の介護保険事業

1) 介護保険料

(広域連合を除く)

- ・ 県内 23市 12町
- ・ 8市が全国100位内,
19市が300位内
- ・ 全国平均 6014円
- ・ 大半の自治体が平均以下
- ・ 県の高齢化率は全国30位
- ・ 高齢化率は低めでも、
➡ 保険料が高い県もある。

※ 静岡県の介護保険(料)は概ね健全に維持・運営できていると、みなせる。

表3. 静岡県内各市の介護保険料 (広域連合を除く)

順位	自治体名	介護保険料	全国
1	三島	4,841円	30位
2	島田	4,960円	48位
3	湖西	5,000円	61位
4	伊豆の国	5,100円	78位
4	磐田	5,100円	78位
4	菊川	5,100円	78位
4	袋井	5,100円	78位
8	裾野	5,200円	98位
9	伊豆の国	5,300円	124位
9	御殿場	5,300円	124位
11	藤枝	5,350円	147位
12	下田	5,500円	203位

全国平均:6014円(令和3~5年)

順位	自治体名	介護保険料	全国
12	御前崎	5,500円	203位
12	沼津	5,500円	203位
15	焼津	5,590円	250位
16	富士	5,600円	254位
16	掛川	5,600円	254位
16	熱海	5,600円	254位
19	伊東	5,700円	300位
19	牧之原	5,700円	300位
21	浜松	5,859円	388位
22	富士宮	6,075円	518位
23	静岡	6,325円	638位

<https://house.ocn.ne.jp/toshi/kaigo/22/>

2) 介護認定率 (全国順位)

- ・ 介護認定者 (/65歳) 42位
- ・ 要支援+要介護者 (/65歳) 42位
- ・ 要支援者 (/65歳) 39位

- ・ 要支援者 (/要支援+要介護) 32位
- ・ 要介護者 (/要支援+要介護) 16位
- ・ 要介護3以上者 (/要介護) 31位

※ 静岡県の特徴

- ・ 介護認定率が総じて低い。
 - ➡ 各市町の健康寿命延伸の取り組み、介護予防・フレイル予防事業の成果？
 - ・ (要支援+要介護の総数)に占める割合で見ると、
 - ➡ 要介護者の占める割合は、16位に上がる。
 - ➡ ただし、要介護者のうち要介護3以上の者に絞ると、31位に下がる。
- 静岡県の要介護者の介護度は、低い(要介護1・2)者の割合が大きい傾向

施設入所の対象者割合をイメージ

出所:令和4年度介護保険事業報告 と 令和2年国勢調査(人口)

- ・ 上記のデータを用いて報告者が算定
- ・ 事業報告の人数と、65歳以上人口に若干誤差がある。

表4. 都道府県別, 介護認定(対65歳以上)に関する主な割合・順位

令和4年度介護保険事業報告を用いて筆者作成

番号	都道府県	要介護/ 65歳以上	順位	要支援+要 介護/65歳	順位	要支援/65 歳以上	順位	番号	都道府県	要介護/ 65歳以上	順位	要支援+要 介護/65歳	順位	要支援/65 歳以上	順位
1	北海道	14.1%	26	20.9%	8	6.8%	1	25	滋賀県	13.8%	30	18.6%	33	4.7%	29
2	青森県	15.2%	12	18.6%	32	3.4%	45	26	京都府	15.7%	2	22.3%	3	6.6%	5
3	岩手県	15.1%	13	20.0%	18	4.9%	27	27	大阪府	15.6%	3	23.2%	1	7.6%	3
4	宮城県	13.5%	36	19.2%	26	5.7%	14	28	兵庫県	13.6%	35	21.2%	6	7.7%	2
5	秋田県	16.2%	1	20.7%	10	4.6%	33	29	奈良県	13.5%	37	19.7%	22	6.2%	9
6	山形県	14.3%	22	18.0%	36	3.7%	43	30	和歌山県	15.2%	9	22.5%	2	7.3%	4
7	福島県	15.3%	7	20.2%	15	4.9%	25	31	鳥取県	14.1%	27	19.9%	20	5.8%	13
8	茨城県	12.6%	45	16.3%	47	3.6%	44	32	島根県	15.4%	5	21.1%	7	5.7%	15
9	栃木県	12.3%	46	16.8%	45	4.5%	34	33	岡山県	15.5%	4	21.6%	5	6.2%	8
10	群馬県	13.7%	33	17.9%	37	4.2%	40	34	広島県	13.7%	34	20.0%	17	6.3%	7
11	埼玉県	12.8%	44	16.9%	43	4.1%	41	35	山口県	14.3%	24	19.5%	25	5.2%	21
12	千葉県	13.0%	41	17.8%	40	4.7%	30	36	徳島県	15.3%	8	20.8%	9	5.5%	19
13	東京都	14.9%	17	20.7%	11	5.8%	12	37	香川県	14.7%	19	20.5%	13	5.8%	11
14	神奈川県	13.8%	31	19.0%	30	5.3%	20	38	愛媛県	15.1%	14	21.7%	4	6.6%	6
15	新潟県	14.3%	21	19.2%	27	4.8%	28	39	高知県	15.2%	10	19.8%	21	4.6%	32
16	富山県	15.4%	6	19.7%	23	4.3%	37	40	福岡県	13.9%	29	19.9%	19	5.9%	10
17	石川県	13.7%	32	18.2%	34	4.5%	35	41	佐賀県	13.0%	43	18.7%	31	5.7%	16
18	福井県	14.0%	28	17.8%	38	3.8%	42	42	長崎県	15.0%	15	20.6%	12	5.6%	18
19	山梨県	14.3%	23	16.8%	46	2.5%	47	43	熊本県	15.2%	11	20.3%	14	5.2%	23
20	長野県	13.4%	40	17.6%	41	4.3%	38	44	大分県	14.2%	25	19.1%	29	4.9%	26
21	岐阜県	13.4%	39	18.0%	35	4.6%	31	45	宮崎県	13.5%	38	16.9%	44	3.4%	46
22	静岡県	13.0%	42	17.2%	42	4.2%	39	46	鹿児島県	14.9%	16	20.2%	16	5.2%	22
23	愛知県	12.2%	47	17.8%	39	5.6%	17	47	沖縄県	14.8%	18	19.1%	28	4.3%	36
24	三重県	14.4%	20	19.5%	24	5.1%	24	48	全国計	14.1%		19.5%		5.5%	

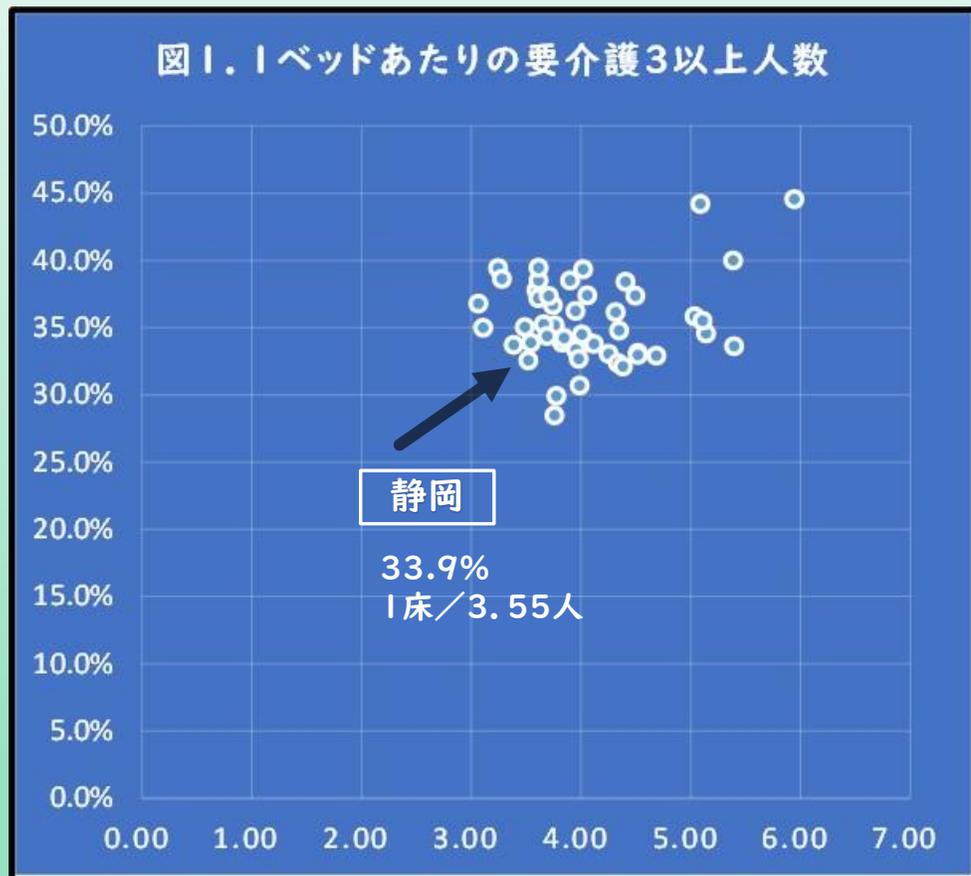
表5. 都道府県別, 介護認定(対65歳以上)に関する主な割合・順位

令和4年度介護保険事業報告を用いて筆者作成

番号	都道府県	要支援/要支援+要介護	順位	要介護/要支援+要介護	順位	要介護3以上/要介護	順位	番号	都道府県	要支援/要支援+要介護	順位	要介護/要支援+要介護	順位	要介護3以上/要介護	順位
1	北海道	32.4%	3	67.6%	45	28.5%	47	25	滋賀県	25.5%	28	74.5%	20	34.4%	28
2	青森県	18.3%	46	81.7%	2	40.0%	3	26	京都府	29.6%	12	70.4%	36	33.1%	37
3	岩手県	24.4%	33	75.6%	15	37.4%	12	27	大阪府	32.6%	2	67.4%	46	33.6%	35
4	宮城県	29.7%	11	70.3%	37	33.9%	32	28	兵庫県	36.2%	1	63.8%	47	30.7%	45
5	秋田県	22.1%	41	77.9%	7	38.5%	9	29	奈良県	31.3%	7	68.7%	41	32.6%	42
6	山形県	20.3%	44	79.7%	4	39.4%	5	30	和歌山県	32.4%	4	67.6%	44	33.9%	30
7	福島県	24.4%	34	75.6%	14	37.8%	11	31	鳥取県	29.0%	13	71.0%	35	36.1%	19
8	茨城県	22.3%	40	77.7%	8	36.8%	16	32	島根県	27.0%	19	73.0%	29	33.7%	34
9	栃木県	26.9%	20	73.1%	28	36.2%	18	33	岡山県	28.5%	14	71.5%	34	33.8%	33
10	群馬県	23.5%	37	76.5%	11	38.5%	8	34	広島県	31.6%	6	68.4%	42	32.4%	43
11	埼玉県	24.4%	35	75.6%	13	35.0%	25	35	山口県	26.8%	21	73.2%	27	32.1%	44
12	千葉県	26.6%	22	73.4%	26	35.2%	23	36	徳島県	26.6%	23	73.4%	25	35.9%	20
13	東京都	27.9%	16	72.1%	32	34.8%	26	37	香川県	28.3%	15	71.7%	33	33.4%	36
14	神奈川県	27.6%	17	72.4%	31	34.3%	29	38	愛媛県	30.5%	8	69.5%	40	32.9%	40
15	新潟県	25.2%	30	74.8%	18	38.6%	7	39	高知県	23.3%	38	76.7%	10	38.4%	10
16	富山県	21.8%	42	78.2%	6	37.4%	13	40	福岡県	29.9%	10	70.1%	38	32.7%	41
17	石川県	24.6%	31	75.4%	17	35.0%	24	41	佐賀県	30.4%	9	69.6%	39	29.9%	46
18	福井県	21.4%	43	78.6%	5	39.5%	4	42	長崎県	27.2%	18	72.8%	30	33.0%	39
19	山梨県	14.9%	47	85.1%	1	44.2%	2	43	熊本県	25.3%	29	74.7%	19	34.6%	27
20	長野県	24.3%	36	75.7%	12	37.2%	15	44	大分県	25.7%	27	74.3%	21	35.5%	21
21	岐阜県	25.7%	26	74.3%	22	36.7%	17	45	宮崎県	20.1%	45	79.9%	3	39.3%	6
22	静岡県	24.5%	32	75.5%	16	33.9%	31	46	鹿児島県	25.9%	25	74.1%	23	37.4%	14
23	愛知県	31.7%	5	68.3%	43	33.1%	38	47	沖縄県	22.7%	39	77.3%	9	44.6%	1
24	三重県	26.1%	24	73.9%	24	35.3%	22	48	全国計	27.9%		72.1%		34.5%	

3) 介護保険サービス

令和4年度介護保険事業報告より:費用は1人の月額



※ 原点に近い方が、1ベッドあたりの要介護3以上の者が少ない。余裕があることを指す。

- 受給者費用 (約19万円) (平均並み) 35位
- 居宅サービス費用 (約11万円) (〃) 28位
- 地域密着型費用 (約17万円) (〃) 29位

- 介護福祉施設費用 (約28万円・5千円安) 19位
- 要介護3以上数/介護認定者数 31位
- 1ベッドに対する要介護3以上の者 3.55人
 → 全国40位 余裕のある順から8位
 ← 図1.がその散布図
- 老健施設費用 (約29.8万円・1.2万円安) 37位

※ 各介護サービスの給付費も低めで、介護保険料の低さと一致する。

表6. 都道府県別, 居宅介護サービスに関する主な費用・順位

令和4年度介護保険事業報告を用いて筆者作成

番号	都道府県	受給者1人 当費用	順位	居宅 サービス	順位	地域密着型 サービス	順位	番号	都道府県	受給者1人 当費用	順位	居宅 サービス	順位	地域密着 型サービス	順位
1	北海道	176.6	47	90.6	47	178.7	27	25	滋賀県	193	32	109.7	35	163.9	40
2	青森県	194.6	25	126.9	7	203.6	7	26	京都府	184.7	42	106.9	40	163.3	41
3	岩手県	193.4	30	111.6	29	186.8	19	27	大阪府	194	27	136.4	3	147.5	46
4	宮城県	193.5	29	109.8	33	184.8	20	28	兵庫県	195.8	19	122.8	10	165.7	38
5	秋田県	193	31	121.4	13	180.2	26	29	奈良県	189.1	37	115	23	165.1	39
6	山形県	198.3	11	109.7	34	220.9	1	30	和歌山県	196.6	17	125.8	8	171.7	36
7	福島県	183.3	44	99.5	45	173.2	32	31	鳥取県	212.8	1	116	19	206	5
8	茨城県	187.8	40	107	39	174.4	31	32	島根県	198.6	10	106.3	42	172.2	35
9	栃木県	190.4	36	116.3	17	184.3	22	33	岡山県	195	23	108.9	37	201.7	8
10	群馬県	196.5	18	122.4	11	188.2	18	34	広島県	197.6	13	115.4	22	197.9	11
11	埼玉県	180.1	46	115.8	21	156.6	43	35	山口県	192	33	107.6	38	181.4	25
12	千葉県	184.1	43	116.1	18	152.3	44	36	徳島県	193.8	28	110.4	31	201.3	9
13	東京都	189	38	128.2	6	132.2	47	37	香川県	195	24	121.4	14	177.6	28
14	神奈川県	180.5	45	110.1	32	148	45	38	愛媛県	197	15	112.2	27	201	10
15	新潟県	204	3	113.8	26	205	6	39	高知県	198.3	12	98.8	46	181.8	23
16	富山県	195.4	20	106.8	41	173.1	33	40	福岡県	196.9	16	117.5	16	194.3	16
17	石川県	198.6	9	115.9	20	208.6	4	41	佐賀県	203.4	4	124	9	209.3	3
18	福井県	202.4	6	114.5	25	211.4	2	42	長崎県	188.8	39	105.8	43	195.9	13
19	山梨県	187.4	41	110.6	30	172.8	34	43	熊本県	195.2	22	114.6	24	195.7	15
20	長野県	194.6	26	109.1	36	168.4	37	44	大分県	197.2	14	132	4	195.9	14
21	岐阜県	195.2	21	121.7	12	181.6	24	45	宮崎県	202.4	7	136.8	2	184.6	21
22	静岡県	191	35	112.1	28	176.9	29	46	鹿児島県	202.6	5	101.7	44	197	12
23	愛知県	199.9	8	131.2	5	175.9	30	47	沖縄県	206.2	2	149.8	1	190.9	17
24	三重県	191.2	34	121.1	15	163.1	42	48	全国	191.3		117.7		172.1	

表7. 都道府県別, 介護施設サービスに関する主なデータ・順位

令和4年度介護保険事業報告を用いて筆者作成

番号	都道府県	介護福祉施設サービス	順位	ベッド1/要介護3以上人数	順位	要介護3以上/介護認定数	順位	番号	都道府県	介護福祉施設サービス	順位	ベッド1/要介護3以上人数	順位	要介護3以上/介護認定数	順位
1	北海道	277.2	34	3.76	31	28.5%	47	25	滋賀県	286.1	9	3.69	34	34.4%	28
2	青森県	280	21	5.39	3	40.0%	3	26	京都府	287.1	8	4.52	9	33.1%	37
3	岩手県	285.1	11	4.06	20	37.4%	12	27	大阪府	295.7	4	5.40	2	33.6%	35
4	宮城県	285.2	10	3.83	28	33.9%	32	28	兵庫県	287.4	7	3.99	22	30.7%	45
5	秋田県	275.1	40	3.90	26	38.5%	9	29	奈良県	278	31	3.52	41	32.6%	42
6	山形県	278	30	3.25	45	39.4%	5	30	和歌山県	275.3	39	4.07	19	33.9%	30
7	福島県	281	18	3.59	39	37.8%	11	31	鳥取県	297.5	2	4.32	16	36.1%	19
8	茨城県	277.8	32	3.07	47	36.8%	16	32	島根県	282.5	15	3.39	43	33.7%	34
9	栃木県	279.5	23	3.95	25	36.2%	18	33	岡山県	279.6	22	4.12	18	33.8%	33
10	群馬県	278.9	26	3.62	37	38.5%	8	34	広島県	279.3	25	4.34	15	32.4%	43
11	埼玉県	285.1	12	3.11	46	35.0%	25	35	山口県	276.3	37	4.39	13	32.1%	44
12	千葉県	288.5	5	3.76	30	35.2%	23	36	徳島県	273.6	46	5.04	7	35.9%	20
13	東京都	299.3	1	4.35	14	34.8%	26	37	香川県	275	41	3.96	24	33.4%	36
14	神奈川県	296.1	3	3.85	27	34.3%	29	38	愛媛県	275.8	38	4.69	8	32.9%	40
15	新潟県	281.6	17	3.28	44	38.6%	7	39	高知県	270.7	47	4.41	12	38.4%	10
16	富山県	283.7	13	4.50	11	37.4%	13	40	福岡県	278.1	29	3.98	23	32.7%	41
17	石川県	274	44	3.49	42	35.0%	24	41	佐賀県	280.2	20	3.78	29	29.9%	46
18	福井県	279.5	24	3.62	36	39.5%	4	42	長崎県	274.8	42	4.52	10	33.0%	39
19	山梨県	276.3	36	5.09	6	44.2%	2	43	熊本県	282.1	16	5.14	4	34.6%	27
20	長野県	277.2	35	3.61	38	37.2%	15	44	大分県	277.4	33	5.11	5	35.5%	21
21	岐阜県	278.8	27	3.75	32	36.7%	17	45	宮崎県	273.9	45	4.02	21	39.3%	6
22	静岡県	280.2	19	3.55	40	33.9%	31	46	鹿児島県	274.2	43	3.71	33	37.4%	14
23	愛知県	287.6	6	4.25	17	33.1%	38	47	沖縄県	278.3	28	5.94	1	44.6%	1
24	三重県	282.5	14	3.66	35	35.3%	22	48	全国	284.7		4.01		34.5%	

4) 介護保険データからみた静岡県の特徴 — 強みを中心に —

- 介護認定率は、全国順位が低い。(13%, 42位)
- 介護保険料は総じて低い。県内2市を除く自治体が全国平均(6014円)以下
 - ➔ 介護保険事業は全国的にみて、静岡県は「比較的健全な運営」といえるのでは?!
- 介護認定者のうち、介護度の低い(要介護1・2)者の割合が大きい。
- 介護認定率は**全国42位** vs 要介護認定者の介護サービス利用費の順位は**28位**
 - ➔ 支援が必要になれば、サービスを適切に利用しているとみなせる。
 - ➔ 適切な利用量とみなす根拠
 - ・ サービスの原資である「介護保険料が高くない」ことが最大の根拠
 - ・ 必要以上にサービスを利用していると、保険料は上昇する。
 - ➔ **適切なサービス利用は、介護の重度化を防ぐ。**
- 施設介護について、要介護3以上の者に対する施設ベッド数(対3.55人)が他県と比較して、余裕あり。重度化しても安心(人手不足問題は別議論!)
- 介護保険事業報告をみると、静岡県の特養の設置主体は**全て社会福祉法人**
 - ➔ 民間であることの意義 ➔ **提供するサービス・支援の柔軟性が高い!**

➤ 結論 「医療費データと介護保険データからみた静岡県の介護の強み」

- 医療費、「前期高齢者の入院費の低さ」＋「年齢調整医療費の低さ」からみた静岡県の強み !!
 - ① 元気な高齢者が多い。＋ 合理的な判断ができる高齢者が多いのでは !! ←
 - ② 家族機能と、地域社会の見守り機能に期待が持てる。地域社会の安定もgood!!
 - ③ 元気高齢者の多さも手伝い「多様な手立てを打ちやすい!」地域が多い !!
- 医療費（34位・入院40位）、介護認定率（13%、42位）、介護保険料以上の3つの低さからみた静岡県の強み !!
 - 医療ニーズが低い。医療サービスの供給量の少なさに由来するというよりも、静岡県の各地の健康づくりの影響も大では? ➡ 健康寿命に寄与
➡ 介護リスク抑制 ➡ 介護ニーズの抑制 ※ この連動は説明不要 !!
- 支援が必要になれば、介護・医療を適切要に利用
 - ① 静岡県の高齢者 介護認定率の順位 < 介護サービス利用費の順位
 - ② 医療費も後期高齢者は少しup ➡ 必要な支援を適切に利用は**重度化予防の基本 !!** ←
- 介護保険サービスは民間事業者に依る**サービス・支援の柔軟性の高さ**に期待!

➤ 今後の課題 - 提案 -

• 医療も介護も社会保険制度

- 社会保健制度が私たち日本人の健康と平穏な社会をもたらした。
- 制度の維持は、今後の日本人の生活のQOLと社会の安定に直結
- 制度維持には、財源を枯渇させないことが必須

• 介護認定率と医療費の低さ

- 県内の介護予防・健康寿命施策は順調
- 一事例：静岡市内のS型ディサービス
市内273カ所でインフォーマル・ディサービス

• 医療と介護の連携が順調？ ➡ 皆様へ質問

• ニーズに応じた介護サービス提供の実績 + 社会福祉法人のアクションに期待

- ① 他県と比較して既に予防活動は拡大傾向
- ② 2040年問題を視野に入れた事業
 - 地域密着型サービスの充実
 - 「介護予防活動 & ソーシャルワークの出来る介護福祉士」を地域へ派遣

➡ 介護予防活動の拡大・定着と、在宅サービス充実 ➡ 地域で看取る体制整備が次の課題では？

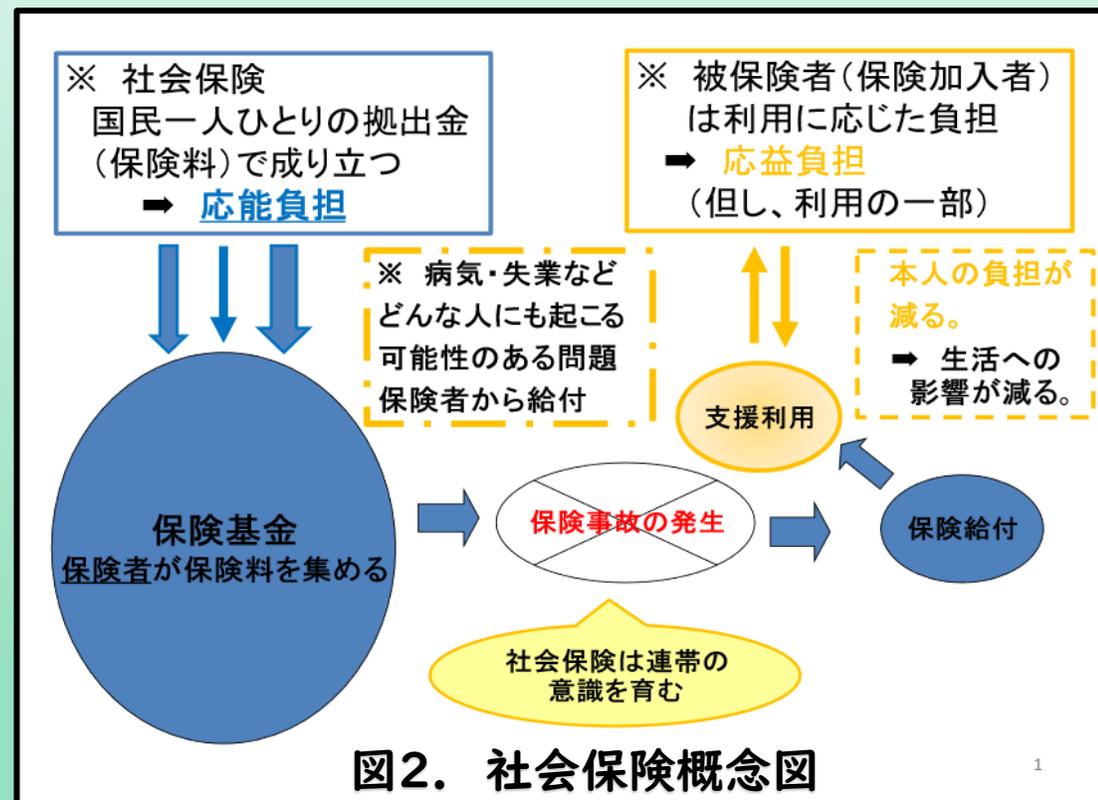
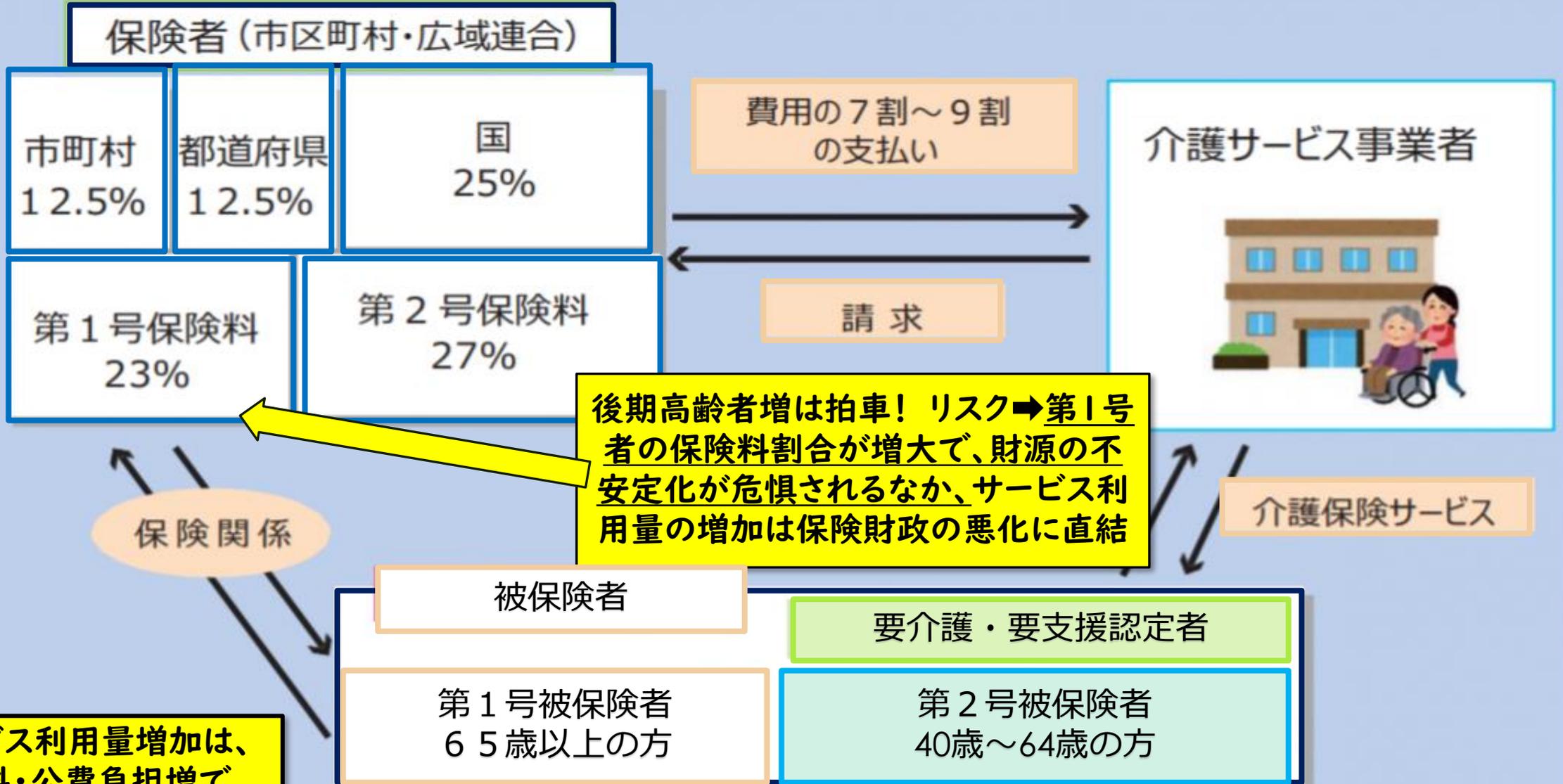


図3

介護保険制度の仕組み



後期高齢者増は拍車！リスク⇒第1号者の保険料割合が増大で、財源の不安定化が危惧されるなか、サービス利用量の増加は保険財政の悪化に直結

サービス利用量増加は、保険料・公費負担増で、保険財源の悪化を招く!!

- ◆ 予防活動に携わる
- ◆ 地域の課題を地域包括と共に考え資源提供
- ◆ 地域密着型サービスの拡大・拡充

引用文献・参考文献

- 介護給付費等実態統計 厚生労働省 令和6年3月分 令和6年6月30日検索
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/45-1.html>
- 医療費の地域差分析 厚生労働省 令和4年報告
[/www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuhoken/database/iryomap/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuuhoken/database/iryomap/index.html) 令和6年6月10日検索
- 高齢社会ラボ 令和6年6月30日検索
https://aging-and-well-beinglabo.com/-surveys_20220930_todoufukubetsuyoushisenyoukaigoninteishasu_2020/
- 国勢調査 令和2年度 総務省 令和6年7月1日検索
<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka.html>
- 国民健康保険事業月報 厚生労働省 令和6年度 令和6年7月1日検索
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/iryuuhoken/database/seido/kokumin_nenpo.html
- 政策課題分析シリーズ 15 「要介護（要支援）認定率の地域差要因に関する分析」平成30年, 内閣府政策統括官（経済財政分析担当） 令和6年6月20日検索
<https://www5.cao.go.jp/keizai3/2018/09seisakukadai15-0.pdf>
- 静岡県第8次静岡県長寿社会保健福祉計画 令和6年6月20日検索
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/koreifukushi/chojushakaikeikaku/1022590.html>



ご清聴、ありがとうございました。